令和　　年　　月　　日

（コピーしてご使用ください。）

能力開発セミナー受講　取消・変更　連絡表

※受講申し込んだ施設のチェックボックスに✔点を記入し、当該施設へFAXにて送付ください。

千葉職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ千葉）

□ **千葉キャンパス**　　FAX：043-248-5072（TEL：043-242-4192）
□ **成田キャンパス**　　FAX：0476-22-4347（TEL：0476-22-4351）

※太枠内をご記入、及び ☑ チェックしてください。

勤務先	ふりがな				
	事業所名（個人の方は氏名）				
	所在地（個人の方は住所）	〒 （TEL:　　－　　－　　）（FAX:　　－　　－　　）			
	申込担当者名	部署課名		氏名	

下記のとおり、能力開発セミナーの［ □取消 ・ □変更 ］を連絡いたします。

コース番号	コース名	開講初日	変更前	変更後			備考
			ふりがな 受講者名	ふりがな 受講者名	生年月日（西暦）及び性別	就業状況（※）（該当に〇印）	
		月　日			年　月　日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他（自営業等）	
		月　日			年　月　日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他（自営業等）	
		月　日			年　月　日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他（自営業等）	

〈連絡事項〉

1. 受講の取消しは、セミナー開講日の14日前の同曜日（土日・休日に当たる場合は、その前日の平日）までに、また受講者の変更は開講日の3日前(土日祝日を除く)までに、この用紙にてご連絡ください。
2. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
   ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
3. ※　就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

（コピーしてご使用ください。）

記入例

令和 4 年 10 月 3 日

能力開発セミナー受講　取消・変更　連絡表

※受講申し込んだ施設のチェックボックスに✔点を記入し、当該施設へFAXにて送付ください。

千葉職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ千葉）

☑ 千葉キャンパス　FAX：043-248-5072（TEL：043-242-4192）
☐ 成田キャンパス　FAX：0476-22-4347（TEL：0476-22-4351）

※太枠内をご記入、及び ☑ チェックしてください。

勤務先	ふりがな	のうりょくかいはつ			
	事業所名（個人の方は氏名）	能力開発　株式会社			
	所在地（個人の方は住所）	〒 015 － 0861 千葉市中央区問屋町2－25 （TEL： 043 － ・・・ － ・・・ ）　（FAX： 043 － ・・・ － ・・・ ）			
	申込担当者名	部署課名	総務部人事課	氏名	雇用　太郎

下記のとおり、能力開発セミナーの［ ☐ 取消 ・ ☑ 変更 ］を連絡いたします。

コース番号	コース名	開講初日	変更前 ふりがな 受講者名	変更後 ふりがな 受講者名	生年月日（西暦）及び性別	就業状況（※）（該当に○印）	備考
C22	実践的PLC制御技術	11 月 21 日	こう じろう 雇用　二郎	こう しろう 雇用　志朗	1993 年 6 月 12 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他（自営業等）	
		月　日			年　月　日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他（自営業等）	
		月　日			年　月　日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他（自営業等）	

〈連絡事項〉
1. 受講の取消しは、セミナー開講日の14日前の同曜日（土日・休日に当たる場合は、その前日の平日）までに、また受講者の変更は開講日の3日前(土日祝日を除く)までに、この用紙にてご連絡ください。
2. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
3. ※ 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

能力開発セミナー詳細情報の検索方法

能力開発セミナーのコースの詳細情報は、各施設のホームページにて確認できます。

ここでは、全国から収集した在職者向けの情報から気になるコースの内容や実施時期、会場をまとめて検索することができます。

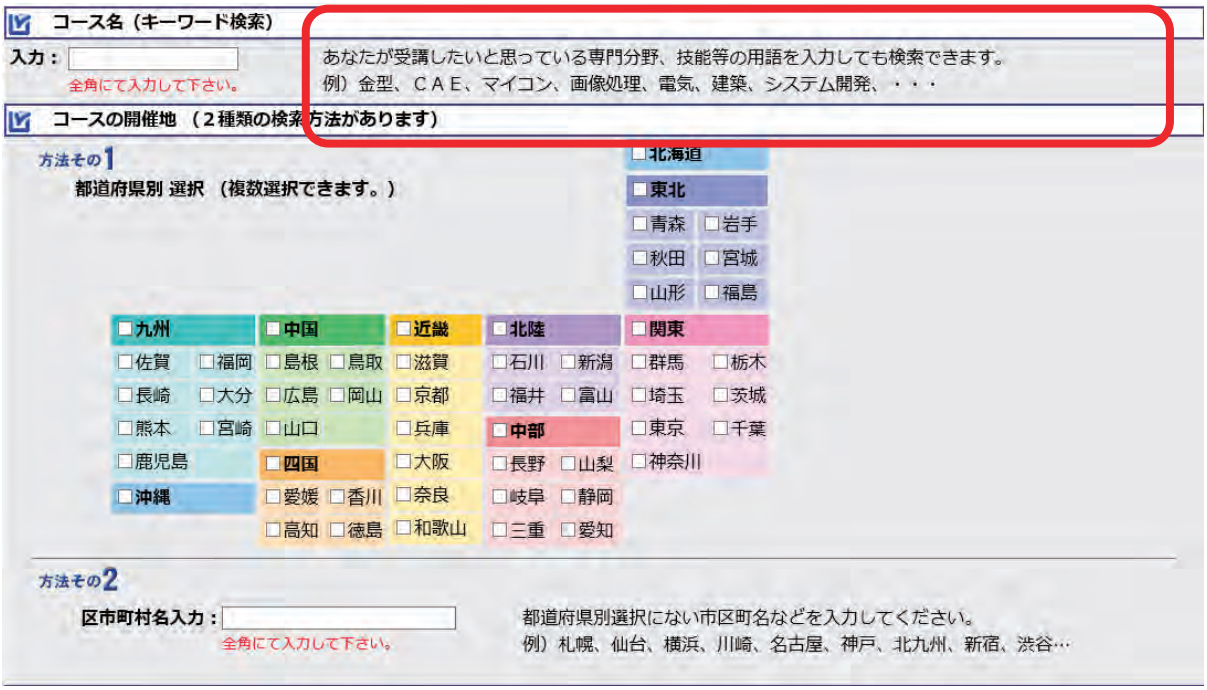
当機構で実施している能力開発コースを“コース名”、“能力開発分野”“都道府県”で検索でき、必要な能力開発コースの“コース概要”“日程”“受講料”“実施している機関の概要”などの情報を調べることができます。

※各コースの詳細、お申込については実施機関にお問い合わせください。

https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp5/wp5_1.php

能力開発コース情報　検索

QRコード



【利用上の注意】

公開されている情報は、各能力開発・教育機関から登録された内容に基づき掲載しています。

本データベースは、随時データの更新を行っておりますが、必ずしも利用時点で最新情報ではない場合があります。

本データベース情報を営利、営業等を目的に無断で使用することを禁止します。

高齢・障害・求職者雇用支援機構は、この検索サービスに起因する一切の損害・不利益等について責任を負いません。利用者の責任においてご利用ください。

共同研究・受託研究のご案内

産学連携を推進するため、民間企業等の多様なニーズに対応した研究を実施しています。

研究の種類

・共同研究とは、企業等と連携し、材料等の直接的な経費を企業等が負担して行う研究です。
・受託研究とは、企業等からの委託を受け、企業等が経費を負担して行う研究です。

申請の手続き

詳細は、下欄 各キャンパスの学務援助課にお問合せ下さい。

実 施 内 容

平成29年度～令和３年度は、以下の共同研究を実施しています。

【令和３年度】

No.	テーマ名	担当科
1	未利用資源を利用した建築材料の開発（卵殻を利用した建築材料の開発）	住居環境科

【令和２年度】

No.	テーマ名	担当科
1	榊乾燥機の開発	電気エネルギー制御科
2	インソールヒーターの開発（２）	電気エネルギー制御科

【令和元年度】

No.	テーマ名	担当科
1	スマートフォン用ガラス基板試験装置の制作	電気エネルギー制御科
2	インソールヒータの開発	電気エネルギー制御科
3	LED発光型コースターの改良	電子情報技術科
4	BIMを設計業務で活用するための教育マニュアルの作成と検証（３）	住居環境科

【平成30年度】

No.	テーマ名	担当科
1	LED発光型コースターの開発（３）	電子情報技術科
2	BIMを設計業務で活用するための教育マニュアルの作成と検証（２）	住居環境科

【平成29年度】

No.	テーマ名	担当科
1	錫ツブの自動製作装置の制作（３）	電気エネルギー制御科
2	LED発光型コースターの制御ソフトウェアの開発と筐体の改良	電子情報技術科
3	エア配管の自働巻取り装置の開発	メカトロニクス技術科
4	BIMを設計業務で活用するための教育マニュアルの作成と検証（１）	住居環境科

― 問い合わせ先 ―

電気、電子回路、建築、機械製作に関すること
【千葉キャンパス】
TEL 043-242-4192

機械加工・設計・測定に関すること
【成田キャンパス】
TEL 0476-22-4351

施設使用料金一覧表

千葉職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ千葉）　千葉キャンパス

企業が社員の方を対象に、又は協同組合等の団体が会員企業の社員の方を対象に、研修や教育訓練を目的として利用する場合の使用料金は、下欄のとおりとなります。
これ以外の目的で利用する場合は、原則として体育館のみとし、使用料金は２倍の額となります。
また、駐車場のみの利用は公共団体に限ります。

【使用上の注意事項】

1．施設の使用可能な日は、５月１日から翌年の３月３１日までの土日祝日及び長期休暇期間(夏休み・冬休み・春休み)のうち教育訓練が行われない日、及び学校行事など校長が認める日以外の日とします。
2．施設の使用時間帯は、８時３０分から１７時３０分までの間(１時間単位)です。
3．施設の使用申請期間は、４月から翌年２月までの年間を通して予約可能です。ただし、申請は使用する日の属する月の前月初日(1日)(土日祝日の場合は翌営業日)までとします。
　（例１）使用日：５月１日(日)、申請締切日：４月１日(月)
　（例２）使用日：６月１日(水)、申請締切日：５月１日(日)⇒５月２日(月)
4．施設の使用日が土日祝日の場合は、施設使用料金に別途「警備員経費」が加算されます。

令和４年４月１日以降

千葉キャンパス　所在地		千葉市中央区問屋町２－２５		
名　　称	定員･面積	空調設備の有無	使用料金(時間単価)	内　　容
1104 視聴覚教室	138 名 209 m²	有	600 円	・固定机、３人掛け固定椅子 （縦 １４列×１ ・ 縦 １６列×２、横 ３列） ・放送設備(固定ﾏｲｸ 1本、ﾜｲﾔﾚｽﾏｲｸ 3本) ・スクリーン　（ﾊﾟｿｺﾝ、ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾀは持参）
1204 大会議室	56 名 113 m²	有	200 円	・会議用テーブル　２４脚 ・椅子　５６脚
1401 教室	30 名 51 m²	有	250 円	・１人机・椅子 （縦 ５列、横 ６列）
1402 教室	30 名 49 m²	有	250 円	・１人机・椅子 （縦 ５列、横 ６列）
1409 教室	36 名 75 m²	有	300 円	・２人机・椅子 （縦 ６列、横 ３列）
体 育 館	661 m²	無	200 円	・バスケットコート１面 ※土足厳禁　（上履きは持参）

【ご利用上の注意】

・使用料は、使用月の前月月末から起算して１週間前の応当日（土日祝日の場合は前営業日）までにお支払いください。　（例）使用日：５月１日（日）、支払期限：４月２３日（土）⇒４月２２日（金）
・使用の取り消しは、施設使用初日の１週間前の応当日（土日祝日の場合は前営業日）までです。それ以後に取り消した場合は、使用料等の返金はできません。
・施設設備の使用に際して、毀損、紛失した場合は損害を弁償していただきます。
・屋内施設は禁煙です。喫煙は指定した場所でお願いいたします。
・マスクの着用、3密回避、黙食など新型コロナウイルス感染防止に努めてください。

※施設使用申請書は、当校のホームページからダウンロードできます。
ホームページのトップページから　「企業・一般の方」⇒「施設利用サービス」　と進んでください。

－　問い合わせ先　－

○教育訓練、研修等による利用：学務援助課 施設使用 担当　TEL 043-242-4192(直通)
○上記以外の利用　　：総務課　　施設使用 担当　TEL 043-242-4166(直通)
FAX 043-248-5072(共通)

施設設備使用申請書

令和　　年　　月　　日

独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部
　関東職業能力開発大学校附属
　千葉職業能力開発短期大学校 校 長　殿

所 在 地　〒　　－

事業所名等

氏　　名

電話番号　　－　　－
FAX番号　　－　　－

貴校の施設設備を使用したいので、下記のとおり申請します。

記

<table>
<tr><td>研修名・会議名等</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>使用目的・
使用内容等</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>参加者数</td><td colspan="4">名　　（駐車場利用者台数　　台）</td></tr>
<tr><td colspan="3">職業能力開発促進法　第24条　による認定の有・無　（※）
（都道府県知事の訓練認定の有・無）</td><td colspan="2">有　・　無</td></tr>
<tr><td rowspan="6">使 用 内 容</td><td>使 用 場 所
（千葉キャンパス）</td><td colspan="2">使　用　期　日</td><td>使 用 時 間</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">令和　年　月　日（　）</td><td>：　～　：</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">令和　年　月　日（　）</td><td>：　～　：</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">令和　年　月　日（　）</td><td>：　～　：</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">令和　年　月　日（　）</td><td>：　～　：</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">令和　年　月　日（　）</td><td>：　～　：</td></tr>
<tr><td rowspan="3">施設設備使用申請についての問合せ担当者</td><td>（ふりがな）</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>氏　　名</td><td colspan="3">（部署名：　　）</td></tr>
<tr><td>電　　話</td><td colspan="3">－　　－</td></tr>
<tr><td rowspan="2">使用時の担当者</td><td>（ふりがな）</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>氏　　名</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>使用場所で特別に必要なものなどの内容</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>備　　考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

（※）　職業能力開発促進法（以下「能開法」という。）第24条による認定とは、都道府県知事により、能開法第19条第1項の厚生労働省令で定める基準に適合するものであると認定を受けた職業訓練のこと。

（連絡事項）

1．独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

2．ご記入いただいた個人情報については施設設備使用の申請に関する事務処理及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

生産性向上支援訓練のご案内

「生産性向上支援訓練」とは、企業の生産性向上に係る課題解決のための知識やスキルを習得するための職業訓練です。
新任層から管理者層まで、幅広い階層に対するカリキュラムモデル１２５コース（令和３年１２月現在）の中から、最適なカリキュラムをご提案し生産性向上のための課題解決のお手伝いをいたします。
ものづくり分野を中心とした在職者訓練と併せて生産性向上支援訓練の活用もご検討ください。

訓練内容	「生産管理」、「品質保証・管理」、「流通・物流」、「バックオフィス」、「組織マネジメント」、「生涯キャリア形成」(65歳超の継続雇用支援のための訓練分野)、「営業・販売」、「ネットワーク」、「データ活用」等の各分野のコースを用意しています。 講義のほかに演習（グループワーク等含む）を実施し、企業の生産性の向上に効果的な管理・改善やその技法を習得する訓練として実施します。
実施方式	オーダーコース：貴社の会議室等を会場とし、実施コースや実施日時など貴社の都合に合わせて実施することができます。 また、訓練内容については、貴社の課題等に合わせた内容にカスタマイズして実施することが可能です。 複数の部署が同じ課題に取り組むことで、訓練後の部署間コミュニケーションのきっかけとしてご活用いただいた実績もあります。 オープンコース：ポリテクセンター千葉等を会場とした、予め用意されたコースの中でご希望のコースを受講します。 様々な企業の皆様と同じ会場で受講するため、情報交換の場としてもご活用いただけます。 実施コースやスケジュールは下記のホームページからご確認ください。 団　体　方　式：事業協同組合等、団体としてご活用いただく方式です。
オンライン訓練	上記「実施方式」のオーダーコースは、コロナ禍の時代を反映し、これまでの集合型の訓練だけでなく、「オンライン訓練」として実施することができます。 <オンラインの実施方法（例）> 〇貴社会議室（講師来社）← オンライン → 支社、工場、自宅(ﾃﾚﾜｰｸ先) 〇講師← オンライン → 貴社会議室 ←オンライン→ その他会場
訓練時間	４時間～３０時間
受 講 料	１人あたり、2,200円～6,600円（税込み。コースの時間数により異なります。）
対 象 者	企業から受講指示された方のみ。個人での受講はできません。
講　　師	専門的な技能やノウハウを持つ民間機関等（委託先）が訓練を担当します。
会　　場	ご要望に合わせて設定できます(自社会議室や外部の施設等)。
感染症対策	以下の対策を行っています（オープンコース開催時）。 ・訓練会場のアルコール消毒と換気の徹底 ・訓練受講者間のソーシャルディスタンスを確保した座席配置 ・受講者様用手指消毒用アルコールの設置 ・会場入室時の検温の実施（非接触型体温計使用）

※上記内容は変更になる場合があります。最新情報はホームページ等でご確認ください。

詳細について

★詳細は、ポリテクセンター千葉ホームページでご確認ください。また、オープンコースによる受講者募集は随時ホームページに掲載しますのでご確認ください。
URL https://www3.jeed.go.jp/chiba/poly/seisank/index.html

生産力 UP! のために
人材を育成しませんか！

企業の皆さま

それが **生産性向上支援訓練** です

国が進める「働き方改革」に基づく　生産性UP!研修

生産性向上支援訓練（以下「コース」という。）は、 課題別に大きく４分野

1. 生産や業務実施のプロセスを改善したい

改善したい項目

- 現場での問題を見つけ、改善したい
- 品質保証・管理手法を学びたい
- クラウドを活用した仕事の効率化を学びたい　など

コース内容は

- ものづくりの仕事のしくみと生産性向上
- 生産現場の問題解決
- 品質管理基本／品質管理実践
- IoT活用によるビジネス展開　など

2. 組織運営・業務運営の改善や生涯キャリア形成を図りたい

改善したい項目

- 社員の仕事の効率化を図りたい
- 業務改善の方策を知りたい
- 組織力強化を図りたい
- 役割の変化への対応を学びたい　など

コース内容は

- 現場社員のための組織行動力向上
- 組織力強化のための管理
- 成果を上げる業務改善
- 職場リーダーに求められる統率力の向上
- 効果的なOJTを実施するための指導法　など

3. 売り上げを改善したい

改善したい項目

- 顧客拡大を学びたい
- マーケティングの概論を学びたい
- 販売促進を学びたい　など

コース内容は

- 提案型営業手法／提案型営業実践
- 実務に基づくマーケティング入門
- チャンスをつかむインターネットビジネス　など

4.IT業務を改善したい

改善したい項目

- 表計算ソフトの活用を学びたい
- インターネットの活用を学びたい　など

コース内容は

- 表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化
- ピボットテーブルを活用したデータ分析
- SNSを活用した情報発信　など

対象となる受講者は？

企業から受講指示を受けた方（正社員・非正規雇用）が対象となります。

具体的なコース内容は？

貴社が「生産性向上支援訓練コース一覧」の１２５コース（令和３年１２月現在）の中からコースを選びます。

コースは次の２種類です

①**オーダーコース**：貴社の会議室等を会場とし、実施コースや日時など貴社の都合に合わせて実施することができます。「カリキュラムモデル」に基づき、ご希望に沿って一部カスタマイズして実施することが可能です。

②**オープンコース**：ポリテクセンター千葉等を会場として、予め用意されたコースの中でご希望のコースを受講します。

※①**オーダーコース**では、原則６名以上の受講者が必要です。
※②**オープンコース**では、皆さまの希望の多い内容をコースとして設定し、一般に公募して受講者を募集します。
申込者が６名未満の場合は中止する場合があります。

コース担当の講師は？

４分野（A･B･C･D）のコース（コース一覧参照）を担当する講師（研修実施機関）を予め用意していますので、貴社が希望するコース内容に合わせて、最適な講師を選びます。

コースの日程、時間数は？

日程はオーダーコース、オープンコースによって異なります。また、時間数は訓練分野A･B･Cは６時間以上３０時間以下、訓練分野Dは４時間以上３０時間以下となります。

①**オーダーコース**：企業のご希望により日程、時間数、カリキュラム内容（一部カスタマイズ可能）を設定します。

②**オープンコース**：予め設定した日程、時間数となります。

コースの受講料は？

受講料は、訓練分野、訓練時間によって異なります。

・訓練分野A･B･C（訓練時間６時間以上３０時間以下）3,300円～6,600円（税込み。一人当たり）
・訓練分野D　　（訓練時間４時間以上３０時間以下）2,200円～4,400円（税込み。一人当たり）

生産性向上支援訓練（コース）　主な手続きの流れ

・センターとコース内容の相談
▶
センターに提出
・コース実施のための確認書を
オープンコースの決定
・オーダーコース又は
▶
【オーダーコース】
・コース内容受講者の決定
→
・研修実施機関・講師の決定
→
カリキュラムを作成
・講師と協議のうえ、
【オープンコース】
・研修実施機関・講師の決定
→
募集
・一般公募により受講者を
▶
・受講料の振込み
▶
・コースの実施

助成金・補助金のご利用について

●人材開発支援助成金（厚生労働省）　人材開発支援助成金　検索
申請に当たっては一定の要件がありますので、制度の詳細も含め千葉労働局にご確認ください。

●千葉市中小企業人材育成研修費補助金　千葉市研修費補助金　検索
申請に当たっては一定の要件がありますので、制度の詳細も含め千葉市にご確認ください。

生産性向上支援訓練コース一覧　（70/125コース）

目的	分野	小分類	カリキュラム番号・コース名	DX対応	機器	推奨対象者 初任層	中堅層	管理者層	中高年齢層
A 生産・業務プロセスの改善	生産管理	生産・開発計画	048 ものづくりの仕事のしくみと生産性向上			●			
			001 生産性分析と向上				●		
			002 生産現場の問題解決				●		
		工程管理	003 生産性向上のための課題とラインバランシング				●		
			004 生産計画と工程管理				●		
		管理手法	005 サービス業におけるＩＥ活用					●	
		原価管理	006 原価管理とコストダウン					●	
		製品出荷・在庫管理	007 在庫管理システムの導入	DX			●		
		購買・原材料在庫管理・払出	008 購買・仕入れのコスト削減				●		
			009 ＰＯＳシステムの活用技術	DX			●		
	品質保証・管理	品質保証・管理手法	010 品質管理基本			●			
			011 品質管理実践				●		
			053 サービスマネジメントによる品質改善と向上				●		
	流通・物流	流通・物流	015 ３ＰＬとＳＣＭ	DX		●			
			016 物流のＩＴ化	DX		●			
			013 流通システム設計	DX			●		
			014 物流システム設計	DX			●		
			012 卸売業・サービス業の販売戦略	DX			●		
			017 ＳＣＭの現状と将来展望	DX				●	
	バックオフィス	クラウド・IoT導入	018 クラウド活用入門	DX			●		
			019 ＩｏＴ活用によるビジネス展開	DX			●		
			020 クラウドを活用したシステム導入	DX			●		
			021 ＩｏＴ導入に係る情報セキュリティ	DX			●		
			054 クラウドを活用した情報共有能力の拡充	DX			●		
			087 導入コストを抑えるクラウド会計・モバイルPOSレジ活用	DX			●	●	
			083 テレワークを活用した業務効率化	DX			●		
			088 テレワーク活用	DX	★	●			
		システム導入	056 ＩＴツールを活用した業務改善	DX			●		
			089 データ活用で進める業務連携	DX			●	●	
			090 失敗しない社内システム導入	DX			●	●	
			091 企業内でＩＴ活用を推進するために必要な技術理解	DX			●	●	
			092 企業内でＩＴ活用を推進するために必要なマネジメント	DX			●	●	
			117 ＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）の導入 New	DX			●	●	
			118 ベンダーマネジメント力の向上 New	DX			●		
		新技術活用	093 ＩＴ新技術による業務改善	DX			●	●	
			094 ＡＩ（人工知能）活用	DX			●	●	
			095 ビッグデータ活用	DX			●	●	
			055 ＲＰＡを活用した業務効率化・コスト削減	DX			●		
			096 ＲＰＡ活用	DX	★	●	●		
			119 ＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）の推進 New	DX				●	
			120 データサイエンス入門 New	DX	★		●		
		財務管理	037 企業価値を上げるための財務管理			●			
B 横断的課題	組織マネジメント	経営戦略	022 IoTを活用したビジネスモデル	DX				●	
			084 ダイバーシティ・マネジメントの推進					●	
			121 ビジネスとＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）の融合 New	DX			●	●	
		リスクマネジメント	038 事故をなくす安全衛生活動				●		
			023 個人情報保護と情報管理					●	
			064 高年齢労働者のための安心・安全な職場環境の構築					●	
			039 リスクマネジメントによる損失防止対策					●	
			059 災害時のリスク管理と事業継続計画					●	
			040 ｅビジネスにおけるリーガルリスク					●	
			057 ネット炎上時のトラブル対応					●	
		ナレッジマネジメント	024 ナレッジマネジメント					●	
			025 知的財産権トラブルへの対応（１）					●	
			026 知的財産権トラブルへの対応（２）					●	
		組織力強化	058 現場社員のための組織行動力向上			●			
			041 業務効率向上のための時間管理				●		
			062 顧客満足度向上のための組織マネジメント				●		
			060 企画力向上のための論理的思考法				●		
			042 成果を上げる業務改善				●		
			043 組織力強化のための管理					●	
			061 職場のリーダーに求められる統率力の向上					●	
			051 管理者のための問題解決力向上					●	
			044 プロジェクト管理技法の向上					●	
			052 プロジェクトマネジメントにおけるリスク管理					●	
			065 継続雇用者のキャリア形成と管理者の役割					●	
			085 従業員満足度の向上					●	
			086 ストレスチェック制度を用いた職場環境改善と生産性向上					●	
			097 ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善				●	●	
			122 テレワーク業務における労務管理 New	DX			●	●	

★はパソコン使用等条件あり

生産性向上支援訓練コース一覧　（55/125コース）

目的	分野	小分類	カリキュラム番号・コース名	DX対応	機器	推奨対象者 初任層	中堅層	管理者層	中高年齢層
B 横断的課題	生涯キャリア形成	役割の変化への対応	066 中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成						●
			067 チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割						●
			068 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割						●
			069 中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法						●
			070 ＳＮＳを活用した相談・助言・指導						●
			071 フォロワーシップによる組織力の向上						●
			072 経験を活かした職場の安全確保（未然防止編）						●
			073 経験を活かした職場の安全確保（対策編）						●
		技能・ノウハウ継承	074 クラウドを活用したノウハウの蓄積と共有						●
			075 職業能力の整理とノウハウの継承						●
			076 職業能力の体系化と人材育成の進め方						●
			077 経験に基づく営業活動の見える化と継承						●
			078 効果的なＯＪＴを実施するための指導法						●
			079 ノウハウの継承のための研修講師の育成						●
			080 作業手順の作成によるノウハウの継承						●
			081 後輩に気づきを与える安全衛生活動（実施編）						●
			082 後輩に気づきを与える安全衛生活動（点検編）						●
C 売上げ増加	営業・販売	顧客拡大	049 提案型営業手法			●			
			063 ビジネス現場における交渉力			●			
			050 提案型営業実践				●		
			027 マーケティング志向の営業活動の分析と改善	DX			●		
			028 統計データ解析とコンセプトメイキング	DX			●		
			123 オンライン営業技術 New	DX	★	●	●		
		顧客情報	029 顧客分析手法	DX			●		
			045 顧客満足向上のためのＣＳ調査とデータ分析	DX			●		
	マーケティング	概論	030 実務に基づくマーケティング入門			●			
			031 マーケティング戦略概論				●		
		顧客拡大	032 マーケット情報とマーケティング計画（調査編）			●			
			033 マーケット情報とマーケティング計画（販売編）			●			
			046 インターネットマーケティングの活用	DX			●		
	企画・価格	サービス・商品開発	034 製品・市場戦略				●		
			035 新サービス・商品開発の基本プロセス				●		
	プロモーション	販売促進	036 プロモーションとチャネル戦略	DX			●		
			047 チャンスをつかむインターネットビジネス	DX			●		
D ＩＴ業務改善	ネットワーク	ネットワーク活用	098 ワイヤレス環境に必要となる無線LANとセキュリティ	DX	★	ITを活用した業務改善に取り組む方			
			099 社内ネットワークに役立つ管理手法	DX	★				
	データ活用	表計算ソフト活用	100 表計算ソフトを活用した業務改善		★				
			101 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用		★				
			102 表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化		★				
			103 効率よく分析するためのデータ集計		★				
			104 ピボットテーブルを活用したデータ分析		★				
			105 品質管理に役立つグラフ活用		★				
			106 表計算ソフトを活用した統計データ解析		★				
			107 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化		★				
		データベースソフト活用	108 大量データ処理に活用するデータベース（基本編）		★				
			109 大量データ処理に活用するデータベース（応用編）		★				
			110 データベースソフトを活用した高度なデータ処理		★				
		ワープロソフト活用	111 業務効率を向上させるワープロソフト活用		★				
	情報発信	プレゼンテーションソフト活用	112 相手に伝わるプレゼン資料作成		★	ITを活用した情報発信に取り組む方			
		インターネット活用	113 集客につなげるホームページ作成		★				
			114 ＳＮＳを活用した情報発信		★				
			124 オンラインプレゼンテーション技術 New		★	●	●		
	倫理・セキュリティ	セキュリティ対策	115 脅威情報とセキュリティ対策	DX		ITにおけるセキュリティ対策に取り組む方			
			116 情報漏えいの原因と対応・対策	DX	★				
			125 テレワークに対応したセキュリティ対策 New	DX		●	●	●	

★はパソコン使用等条件あり　　2022.01

【DXとは…..】

DX(デジタルトランスフォーメーション)は、データとデジタル技術を活用して、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化、風土を変革し、競争上の優位性を確立することとしていますが、それらを推進するには、社内においてDX活動をけん引するDX人材の育成が不可欠です。経済産業省のDXレポートによれば、約95%の企業はDX（デジタルトランスフォーメーション）に全く取り組んでいないか、取組み始めた段階であり、全社的な危機感の共有や意識改革のような段階に至っていないとされています。

生産性向上人材育成支援センターでは、令和４年度から生産性向上支援訓練カリキュラムモデル(125コース)のうち46コースを「DX対応コース」として選定・拡充し、中小企業の“DX人材の育成”を支援しています。

各種助成金制度

次の講習は人材開発支援助成金、千葉市の補助金の対象となります。

能力開発セミナー

能力開発セミナーは、この助成金の対象となりますので、助成金等の申請時に必要な証明を当校にて行います。

生産性向上支援訓練

生産性向上支援訓練は、この助成金の対象となります。助成金等の申請に必要な証明については当校にお問合せください。

人材開発支援助成金

人材開発支援助成金は、事業主が雇用する労働者に対して行う計画に沿った訓練等について、その訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成するものです。

※申請に当たっては要件等があります。詳しい内容は、千葉労働局のホームページから、次の**キーワード**で検索してください。

サイト内検索　**人材開発支援助成金**　**検索**

千葉市中小企業人材育成研修費補助金

千葉市内の中小企業者は、この補助金の対象となります。

中小企業人材育成研修費補助金は、雇用する従業員が講習を受講した際の研修費用（事業主が負担した費用）の一部を助成するものです。

※申請に当たっては要件等があります。詳しい内容は、千葉市のホームページから、次の**キーワード**で検索してください。

サイト内検索　**研修費補助金**　**検索**

採用ご担当者の皆様へ

企業は人なり

～当校学生の採用を是非ご検討ください～

当校は、実習を主体とした実践的な教育訓練システムにより、ものづくり分野で活躍する技術者を育成しています。
現在、求人票の受付を行っていますので、当校学生の採用をご検討ください！

【当校の概要】
　ポリテクカレッジ千葉（千葉職業能力開発短期大学校）は「職業能力開発促進法」に基づく２年制の工科系短期大学校です。カリキュラムは、実践的な実習・実験が中心ですが、大学の工学部に相当する専門教科や一般教養も学びます。そのため、一般大学に比べて授業時間は多くなりますが、質の高い実学融合の教育訓練システムや最新の機器設備を備えた環境は、技術系の大学の中でも恵まれたものになっており、実践的な技能・技術を学べるということが大きな特色です。

設置科について

1 電気エネルギー制御科（定員20名）	電気・制御・機械加工技術に最新の環境エネルギー技術をプラスして、地球との関わりを意識した未来志向のエンジニアを育成しています。
2 電子情報技術科（定員25名）	情報家電や移動体通信に代表される情報通信機能を備えた電子機器の開発など、高度な電子通信社会を支える人材を育成しています。
3 住居環境科（定員20名）	建築計画・構造・施工の基礎から応用までを学習すると共に、インテリア等の科目も設置、修了時には二級建築士の受験資格が取得できます。
4 生産技術科（定員20名）	最新鋭のCADを使った設計と、コンピュータ制御の工作機械で機械加工を行い、日々進歩する生産技術に適応できる実践技術者を育成しています。
5 航空機整備科（定員30名）	プロペラ機からジェット機まで、理論を学び実習で裏付けを行い、次代のニーズに応える航空整備士を育成しています。

求人票の提出について

　当校所定の求人票は、次のキーワードで検索して下記の手順でダウンロードして入手してください。

ポリテクカレッジ千葉　検索

（「トップページ」→「企業・一般の方」→「求人票ダウンロード」）

　必要事項をファイルに直接入力またはプリントアウトしてご記入お願いいたします。求人票は、郵送・FAX・メール添付のいずれでも受付可能です。

求人票に関するお問合わせ先

科名1~3 千葉ｷｬﾝﾊﾟｽ（学務援助課）　TEL：043-242-4193　FAX：043-248-5072
科名4~5 成田ｷｬﾝﾊﾟｽ（学務援助課）　TEL：0476-22-4351　FAX：0476-22-4347

関東職業能力開発大学校附属
千葉職業能力開発短期大学校

求 人 票

（専 門 課 程 用）

求人対象
令和　　年 3 月 修了見込者
（作成 令和　　年　　月　　日）

求人者	ふりがな 会社名			雇用形態	□自社の正社員 □契約社員 □自社の業務 □他社の請負業務 □派遣社員(主に派遣先に勤務)
	所在地	〒(　　－　　)			
	ホームページ	http://		採用担当部署 部 課 役職名 氏名 電話　－　－	
	書類提出先	〒(　　－　　)			
	代表者名				
	業種				
	事業内容		設立	明 大 昭 平 令　年 (西暦　　年)	
			資本金	万円	従業員数　男　人　女　人　計　人
			年商	万円	

求人内容	科名	求人数	職務内容	採用職種	技術　研究　営業　事務 その他(　　)
	1電気エネルギー制御科			勤務予定地	
	2電子情報技術科			希望する取得資格など (自動車運転免許、その他の資格、経験など)	
	3住居環境科				
	4生産技術科				
	5航空機整備科				
	科指定なし				

勤務条件	給与等内訳	①	②	賞与	年　回　ヵ月	昇給	年　回　円 %
	基本給（現行）	円	円	勤務時間	平日　時　分 ～　時　分		
	手当				土曜　時　分 ～　時　分		
	手当				残業　月平均　時間　交替制 有　無		
	手当			休日	日曜・祝日・　曜 週休２日制(完全・隔週・月　回)	年間休日数	日
	計（税込）						
	通勤費	全額　1ヶ月　円まで		寮(有 無)　労働組合(有 無)　保険等(健康 厚生 雇用 労災　)			

応募・選考要領	会社締切日	月　日	月　日	試験方法	筆記（常識　専門　作文　）
	試験日時	月　日	月　日		面接　健康診断　適性検査
		時　分	時　分	提出書類	履歴書　修了見込証明書　成績証明書 健康診断書　その他(　　)
		別途通知　月　日以降随時			
	場所			説明会	日時　年　月　日　時
	携行品	筆記具　印鑑　その他(　　)			場所

注 ① 貴社の企業案内書等がございましたら添付をお願いします。
② 専攻科によって求人票の提出先が異なりますので、ご注意ください（両校の学科にまたがり求人をいただける場合は、どちらの校の担当あてにご提出いただいてもかまいません）。

＜科名 1～3 の提出先＞
〒260-0025　千葉市中央区問屋町 2-25
千葉職業能力開発短期大学校　千葉ｷｬﾝﾊﾟｽ
学務援助課　就職担当係
TEL:043-242-4193　FAX:043-248-5072

＜科名 4 及び 5 の提出先＞
〒286-0045　成田市並木町 221-20
千葉職業能力開発短期大学校　成田ｷｬﾝﾊﾟｽ
学務援助課　就職担当係
TEL:0476-22-4351　FAX:0476-22-4347

学務援助課受付

受付番号

FD 021-01　求人票

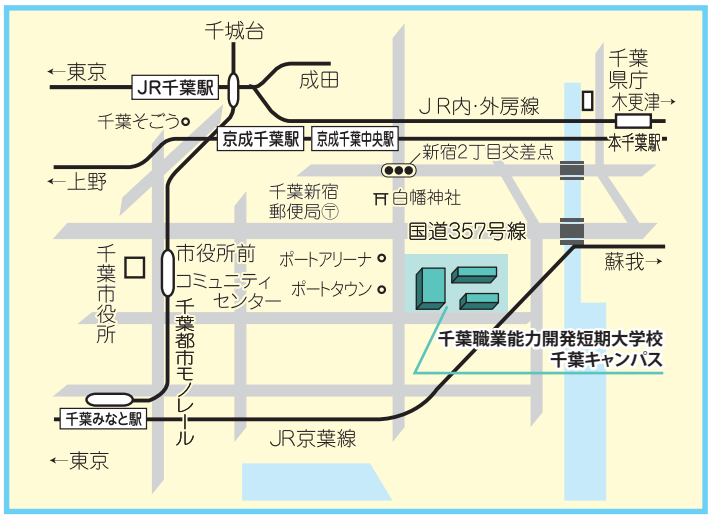
DIRECTION TO POLYTECHNIC COLLEGE

ポリテクカレッジアクセスマップ

千葉キャンパス

車で来校される場合（駐車場完備）
- 京葉道路幕張ICから約10.4km、穴川ICから約6.5km。

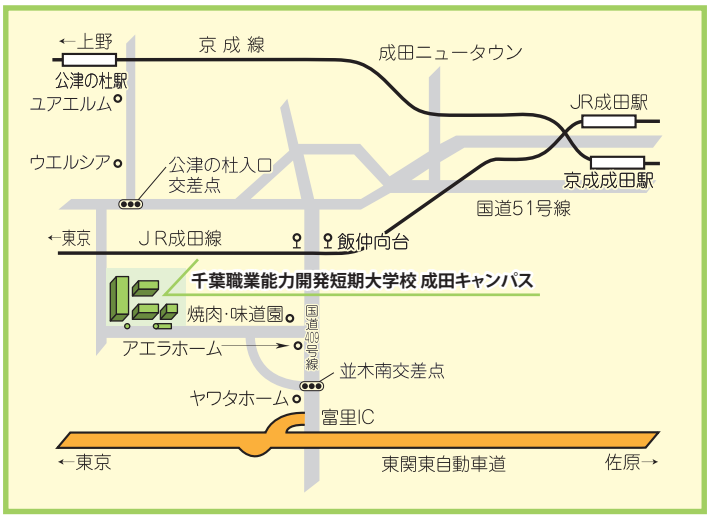
公共交通機関を利用し来校される場合
- JR総武本線「千葉」駅下車、徒歩20分。
  または、東口駅前バスターミナル11番乗り場から小湊バス・千葉海浜交通にて「ポートアリーナ」バス停下車、徒歩0分。
- JR京葉線「千葉みなと」駅下車、徒歩18分。
- 京成千葉線「千葉中央」駅下車、徒歩10分。
- JR外房・内房線「本千葉」駅下車、徒歩12分。



成田キャンパス

車で来校される場合（駐車場完備）
- 東関東自動車道富里ICから約1.5km。

公共交通機関を利用し来校される場合
- 京成本線「公津の杜」駅下車、徒歩18分。
- 京成本線「京成成田」駅、JR成田線「成田駅」下車で、タクシー10分。又は、京成成田中央バスターミナル4番、5番乗り場から千葉交通にて「飯仲向台」バス停下車、徒歩5分。
  ※JR成田線「成田」駅から、京成本線「京成成田」駅まで徒歩1分。



千葉キャンパス
〒260-0025　千葉県千葉市中央区問屋町2-25
TEL 043-242-4192　FAX 043-248-5072

成田キャンパス
〒286-0045　千葉県成田市並木町221-20
TEL 0476-22-4351　FAX 0476-22-4347

関東職業能力開発大学校附属

千葉職業能力開発短期大学校

ポリテクカレッジ千葉　セミナー　検索　https://www3.jeed.go.jp/chiba/college/company/semina/

ハロートレーニング
急がば学べ

独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構